

・患者氏名	○	様	病名：誤嚥性肺炎	症状：発熱、酸素化不良、誤嚥 などの肺炎症状	主治医：○	印	受け持ち看護師：	
月日	1月0日	1月1日	～	退院日前日	1月18日			
項目	入院日	2日目から退院前日まで				退院日		
達成目標	誤嚥予防などの生活の注意点の必要性を理解できる。							
治療・薬剤 (内服)	・必要時酸素吸入を行います。 ・抗生剤の点滴を開始します。 ・必要時検査を医師の指示で行います。 ・持参されたお薬は病棟担当薬剤師が確認いたします。医師に指示されたお薬をお飲みください。 ・薬物治療について文書を用いて担当薬剤師が説明します		・医師の指示まで、毎日抗生剤の点滴があります。 ・必要時、酸素吸入を行います。 ・手洗いをこまめにしましょう。 ・状態に応じて呼吸ケア（体位ドレナージ、呼吸介助）を行うことがあります。 ・必要時、歯科の受診をすることがあります。 ・状況に応じて、食事、水分の飲み込みの状況を検査します。					《退院後の注意点》 ・退院後は外来で経過を診ます。 ・38度以上の発熱や呼吸困難や体調不良時は病院に連絡をして下さい。 ・退院後の生活の注意点のご説明を看護師よりさせていただきます。 ・歯磨きをしてください。 ・定期的に歯科受診をしてください。
活動・安静度	・活動制限はありません。 ・熱がある時は、安静にしてください。							
食事	・医師の指示まで禁食となります。飲水に関しては、医師の指示のもと、（少量のみ・飲水禁止）となりますのでご説明させていただきます。 ・特別な栄養管理の必要性有 栄養管理が必要な場合は、文書を用いて管理栄養士が説明します		・食事、飲水に関しては、状態に合わせて医師の指示をご説明させていただきます。				 	
リハビリ	・状態に合わせて、運動や飲み込みのリハビリを行います。							
患者様およびご家族への説明	・看護師より入院生活についての説明を行います。 ・入院前のご様子や生活習慣などについてお伺します。		・看護師より、生活習慣の問題点を一緒に考えます。 ・安全な食べ物の種類や食べ方や、口腔ケアの方法について説明を行います。		・退院準備として、退院後の生活の注意点、感染予防の確認をします。		《退院日の流れ》 ・9時半にお会計ができます。 ・会計が終わりましたら病棟カウンターにお寄り下さい。 ・診察券と次回外来予約票をお渡しします。 ・リストバンドは最後に看護師が外します。	

注1 場合によっては内容を変更することがあります。注2 病状によっては退院日が前後することがあります。

014019 2026.1.22

リハビリテーション・退院支援が必要な場合は、文書を用いて説明します

年 月 日 患者氏名

(代理人の場合) 代理人名

(続柄)